



ウクライナの人たちへの支援募金にご協力を

ロシアのウクライナ侵攻は、主権の尊重と領土の保全、武力行使の禁止



谷口 眞治 議員

## ロシアのウクライナ侵略は許せない！ 誠に遺憾、平和的な解決を望みます

などを義務付けた国連憲章と国際法に違反し、世界の平和の秩序を踏みにじる侵略行為そのもので、絶対に許されない。ロシアのプーチン大統領は核兵器の使用も公言している。「非核平和宣言」の町の町長として、ロシアへの抗議表明とウクライナ

ナ支援募金を取り組むべきではないか。  
**町長** ロシアによるウクライナへの侵略は、国同士が侵略しあってはいけないとされる国際法にも国連憲章にも反するものです。衆議院でも侵略批判決議が採択され、

他の自治体でも広がっており、非核平和を宣言している香美町としても誠に遺憾であると考えています。一般市民や小さい子どもたちが沢山のいのちを落としており、こういう事態は何としても避けなければいけません。ロシアがウクライナ介入を留まり、平和的に解決することを望んでいます。抗議表明と支援募金については、早速検討します。



带状疱疹ワクチン



西谷 高弘 議員

## 带状疱疹ワクチン接種に助成を 町独自の施策は考えていません

带状疱疹の原因となるウイルスは、日本人成人の90%以上の方の体内に潜んでいて、50歳を境に発症率は急激に上昇し60歳から80歳代でピークを迎える。最初はピリピリチクチクと刺すような痛

みがあり夜も眠れないほど激しい時がある。带状疱疹ワクチンの接種費用は、不活化ワクチンは1回2万2千円程度と高額で、しかも2回接種が必要である。他県では接種費用の助成を2020年より開始しているが、本町もワクチン接種の助成をすべきでは。

は任意接種であり、まだ定期予防接種とはなっていませんので現在は接種を推奨するような啓発は行っていません。带状疱疹ワクチン接種の助成は現在国の審議会等で定期接種化について議論しており、ワクチンの効果や安全性、持続性などについても検証されている現状を踏まえ、現時点において、町独自の施策として助成を行うことは考えていません。

